

DigitalCamera倶楽部

DEC 2017
Vol.144

第 12 回作品展

11 月 15 日から 19 日までの会期を無事に完了することが出来ました。会館の使用期間が 13 日から 20 日までだったので、広報に会期を掲載されて、13 日は一部の方に少し遅くまで待機して頂きました。また 20 日は午後からの撤去となりました。次回は掲載の調節をしたいと思います。

今回は、22 名 44 点の作品を展示致しました。毎年のもので、皆さんからのエントリーもほとんどの方が期日までにお出しただけでした。また、タイトル、キャプションについても、要領よくまとめられてすっきりした形をとることが出来ました。

会館に備え付けの窓側用のパネルは今回も、他所へ貸し出して使用することが出来ずに、あいかわ工房で作製・保管していた木製のパネルを使うこととなりました。仮設のつもりで作ったので、展示面がベニヤのままだったので今年は表面にビニールクロスを貼って貰いました。周囲の壁とのマッチングが良く、きれいな展示が出来ました。

肝心の皆様の作品ですが、夫々に得意分野をマスターされて見応えのある素晴らしい出来だったと思います。作品展専用のページは後日掲載させて頂く予定です。

皆さんが、引き延ばした作品を額におさめる時に、お気付きと思いますが額の内枠に作品の四周が数ミリずつかぶるので、作品を画面いっぱいの構図にすると、ツマリ感が生じます。

鳥や動物・乗り物など、動いているものを映した時の構図は進行方向にスペースがないと釣り合いが取れませんね。

建物、花、風景などすべてに全体を見渡した時のバランスが大切です。話をする時の 間 のようなものではないでしょうか。

撮影をする時に、ファインダーの中でいっぱいいっぱいで切り撮らずに少しの余裕を取っておくと、カメラが傾いた場合にも修正で切り取られた時にも助かります。

作品展では、額を統一して A3 ノビとしています。これは縦・横の比率(アスペクト比)が、35 mmフィルムのフルサイズにほぼ一致していて、ハガキのサイズの相似形となっています。

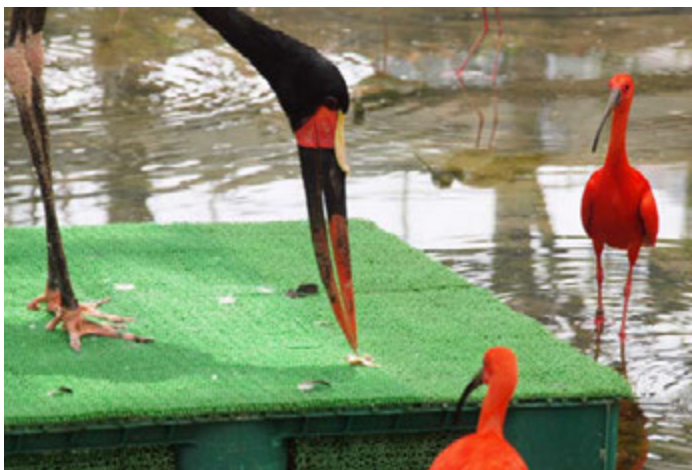
最も美しい縦横の比率(黄金比と云います)は $1:1.618$ と言われております。また、白金比と言われているのが $1:1.414$ とされています。

さて、35 mmフィルムの縦横比は $1:1.5$ ですから、黄金と白金の間にあるわけなので、このサイズを皆さんに使って頂いております。

しかし、印刷物に挿入する場合はページに対して、文章の中にはめ込みますから色々な比率で切り抜きます。また、最近では日本のオリンパス光学工業とアメリカのフィルムメーカーコダック社が提唱する、フォーサーズ サイズが出てきております。つまり $4:3$ の縦横比ですから $1:1.34$ となって、より正方形に近づいてきます。中判カメラの 645 つまり $6:4.5$ と同じ比率になりますね。

このサイズ(フィルムに相当する撮像素子のサイズ)のカメラを使われる方は、展示用にトリミングが大きくなりますから十分に構図を頭に入れて撮影をして頂きたいと思います。

右はフォーサーズのサイズで撮影した写真です

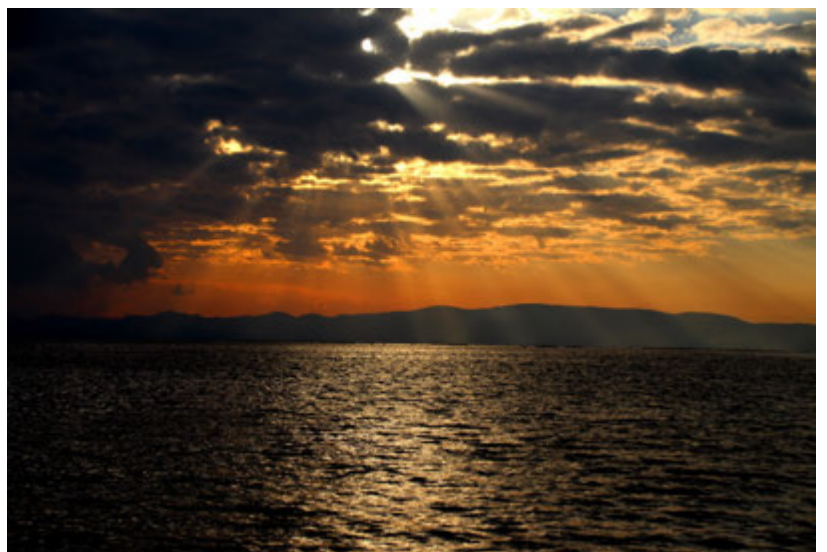


左は A3 ノビ サイズにトリミングをしました。上下がカットされてしまうので、安定感が違ってくるのがお分かりだと思います。

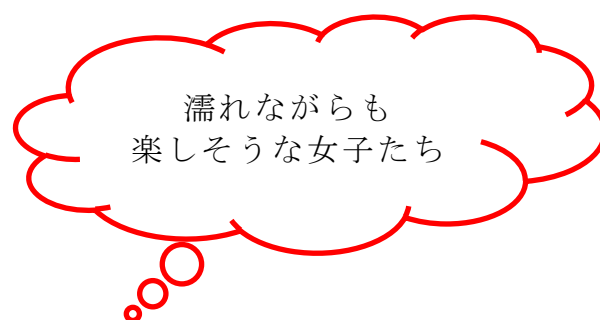
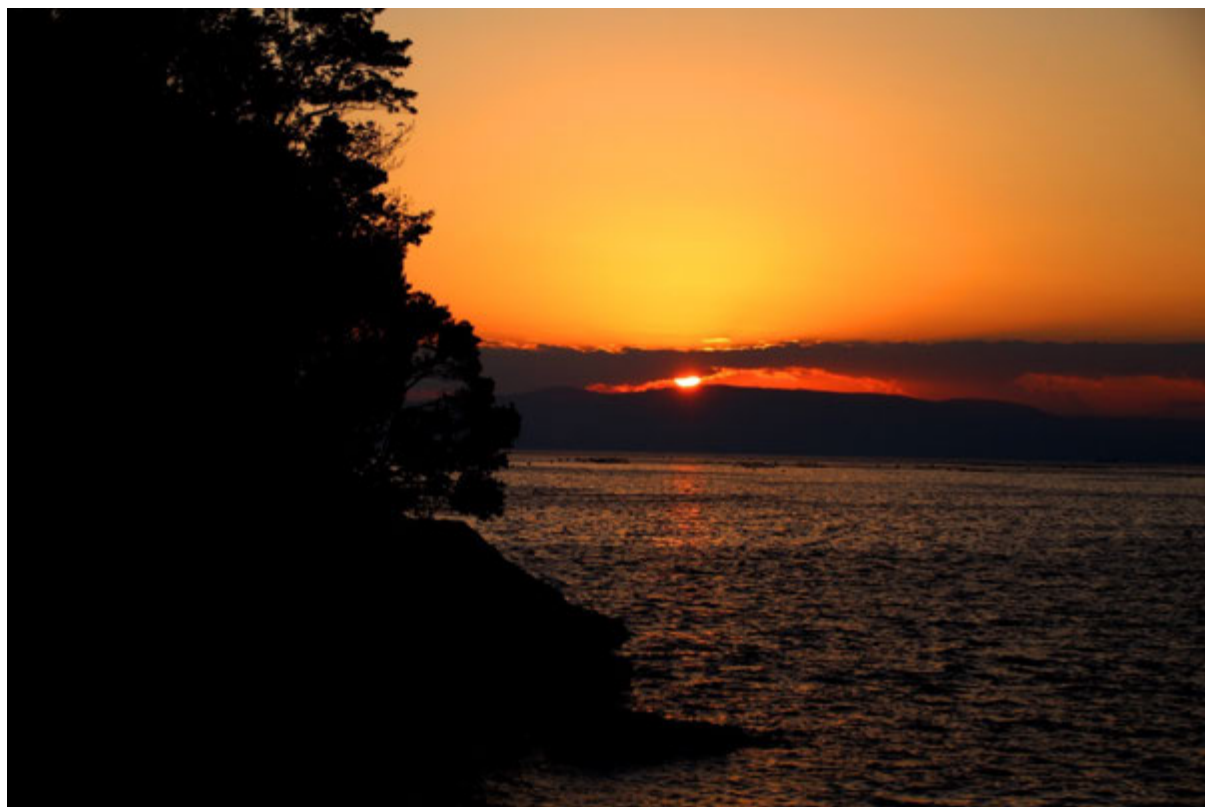
最初にもっと大きく撮っておかなければ、このサイズにトリミングは苦しくなります。

大川のページ

海に浮かぶ神社（鹿屋市荒平天神様）



荒平天神様からの夕景



鈴木瑠美子 のページ

中禅寺湖の遊覧

雨模様の日、霧の中に紅葉が浮かんでいる



湖岸にあるメルヘンチックな建物（イタリア大使館別荘）



龍頭の滝の美しい秋景色



湖岸の白鳥ボート、
雨が恨めしい

忽ちのうちに霧が立ち込めた湖畔、幻想的な風景に変わる



笹原虎夫のページ

あいかわ公園風景



宮ヶ瀬ダム

モニュメントダイ
サギの飛翔



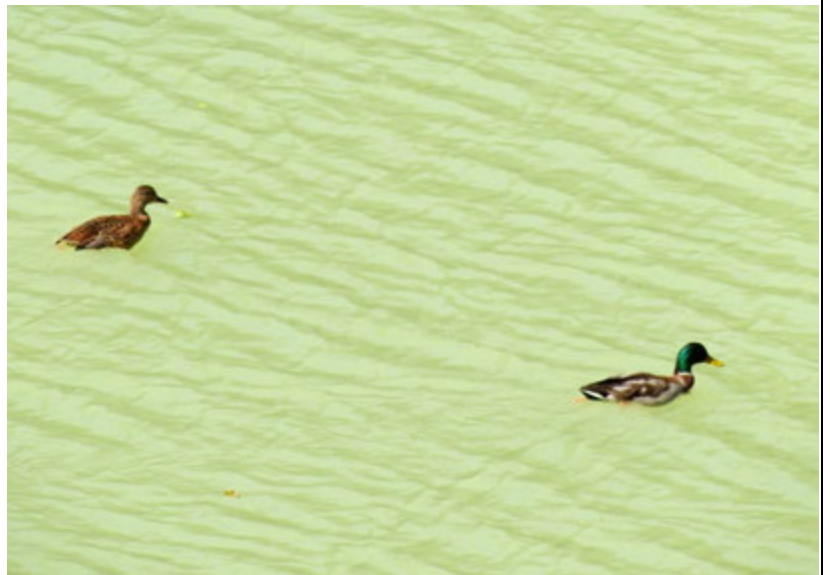
竹林と紅葉

あいかわ公園生き物

【冬鳥】
ジョウビタキ♂



【冬鳥】
マガモ



【日本ザル】

佐藤重信の ページ

10/15.16 DC 倶楽部合同撮影会 奥日光



豪快な吹き割の滝と丸沼高原

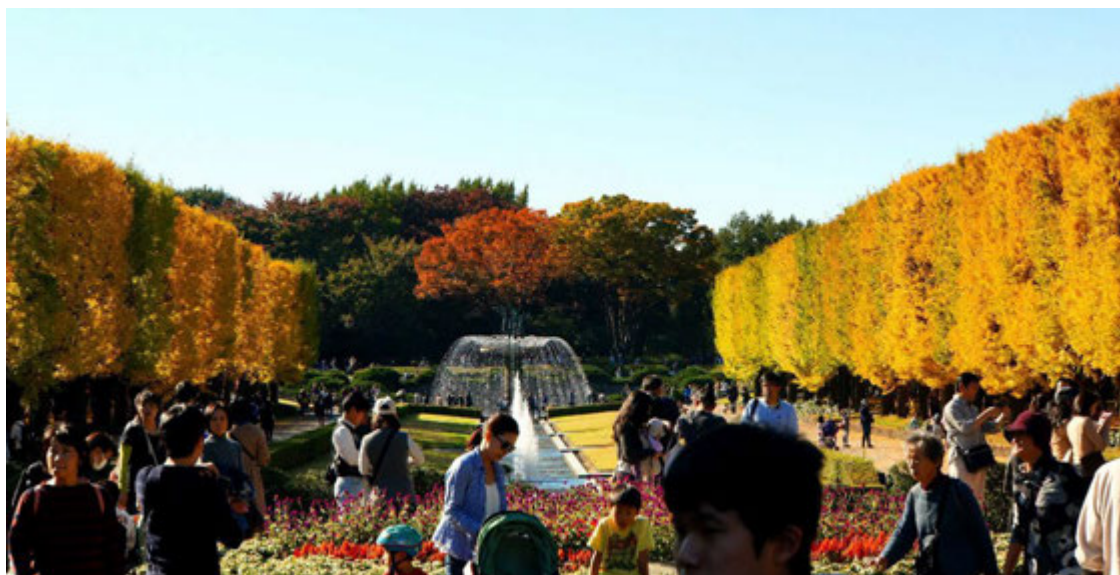




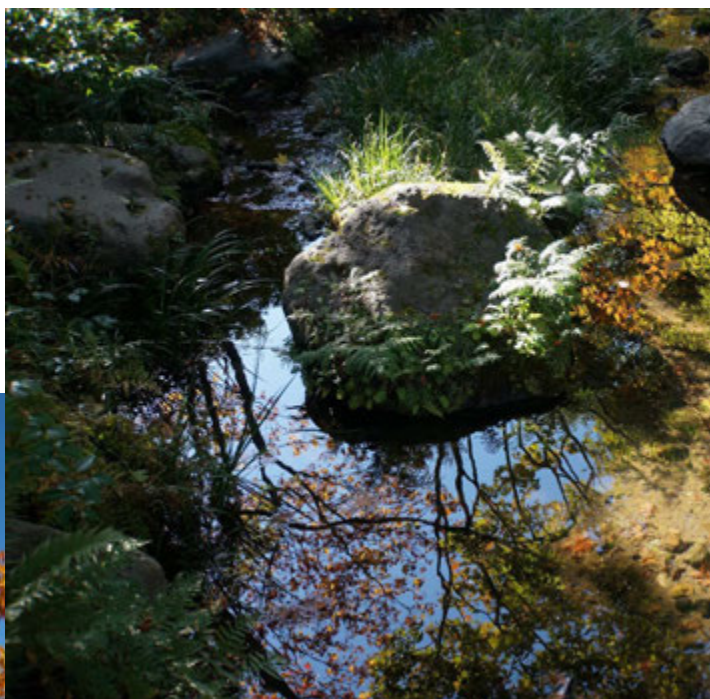
余り 天気は良くなかったが
中 禅 寺 湖 の 紅 葉 は
それより勝る



白岩のページ



昭和記念公園立川口
銀杏並木に賑う人達



日本庭園の秋色



銀杏並木に影を写す

落葉の中を賑わう人達



秋色の水面に
ボートで溢れる家族連れ



鈴木義則 のページ

喜多院の秋

針葉樹と広葉樹の組み合わせがよい。右端は家光公お手植えの枝垂桜（2代目）とのこと



3代将軍家光が生まれたと言われる部屋を含む客殿を右手に臨む

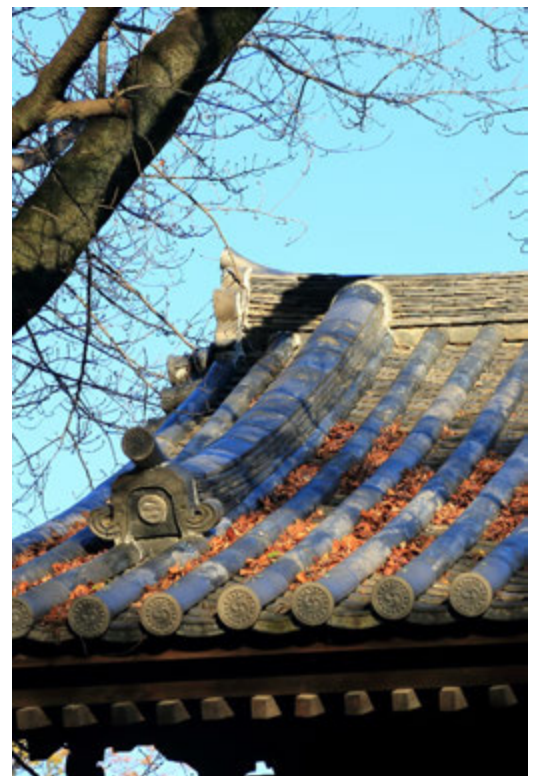


同客殿を渡り廊下側から見る



逆光で見る紅葉もよい

山門上の落葉



五百羅漢中央にある観音像

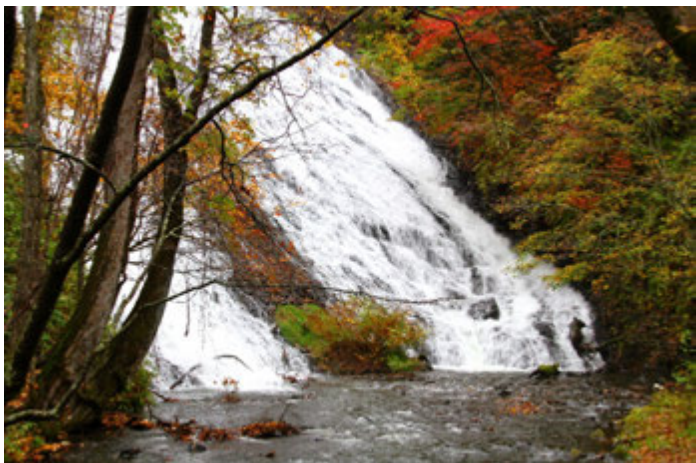


別府 29 - 11月ページ

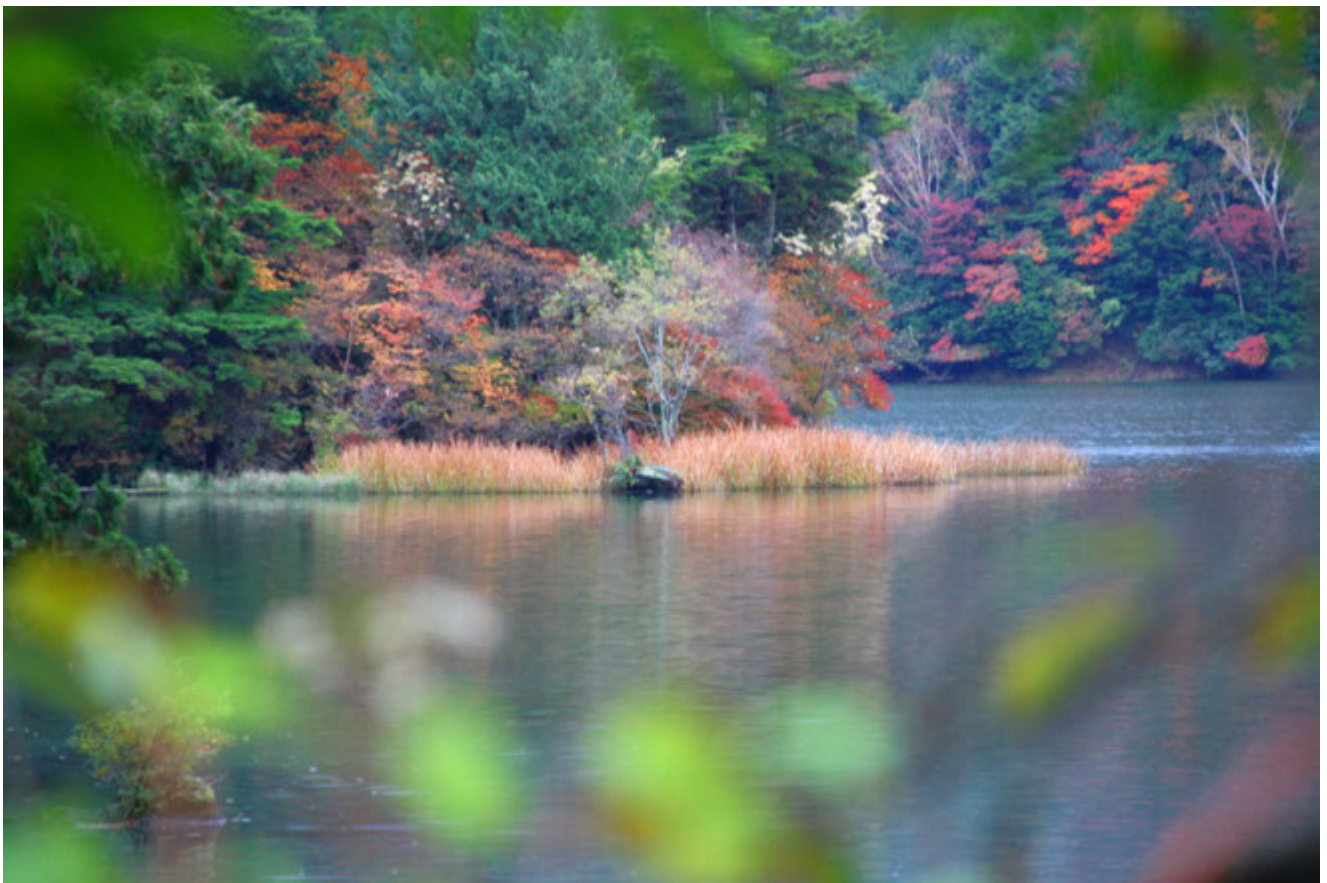
10月15, 16日奥日光撮影会に参加しました



吹割りの滝



湯 滝



湯ノ湖畔